

平成25年度事務事業評価シート		該当事業(評価対象外事業は基本情報のみ記載)		
		一般事務	公共建設事業	評価対象外事業
事務事業名	住宅管理一般事務			
予算科目	8 款 7 項 1 目			
総合計画での位置付け	住環境の整備と生活安全の確保～はつらつ住みよいまちづくり～ 住宅の整備			
所管課情報	担当課:	都市整備課	電話番号(内線):	595
記入者情報	所属長:	日山 一正	担当責任者:	高内 克彦
事業の性格	法定事務			
実施期間	【開始年度】平成 17 年度 【開始年度】設定なし			
事業の対象	市営住宅の入居者及び近隣住民等			
根拠法令等	公営住宅法、伊予市営住宅管理条例等			
事業の目的	公共の資産である市営住宅を、良好な状態に保ち入居者が安全で安心して生活でき又、利便性の向上に努め、居住環境の維持及び管理を図る。でき又、利便性の向上に努め、居住環境の維持及び管理を図る。			
事業の内容	市営住宅の一般的な管理・事務を行う。			
改善策の 具体的 取り組み (当初)	引き続き、指定管理者制度導入に向けた検討を行う。			
改善策の 具体的 取り組み				

事業費及び財源内訳					
項 目		24年度決算	25年度予算	9月末の執行状況	25年度決算
事業費	直接事業費	2,068	3,038	1,826	2,848
	人件費	3,999	4,067	2,033	4,067
	合計	0	7,105	3,859	6,915
人件費 内訳	人工数	0.50	0.50	0.25	0.50
	人件費単価	7,999	8,135	8,135	8,135
	補助事業人件費	0	0	0	0
	人件費	3,999	4,067	2,033	4,067
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0
	その他	2,068	3,038	0	2,848
	一般財源	3,999	4,067	3,859	4,067

事業活動の実績(活動指標)					
項目	単位	24年度実績	25年度予定	9月末の実績	25年度実績
実施事業費	千円	2068	3038	1826	2848

向こう5年間の直接事業費の推移						
年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	5年間の実績
		2,500	2,500	2,500	2,500	

成果指標				
成果指標	実施事業費÷予定事業費			
指標設定の考え方	適切な住宅行政の事務執行を把握する。			
区分年度	24年度	25年度	26年度	
目標	10000%	10000%	0	0
実績	8400%	9400%	0	0

自己評価				
自己評価 (担当責任者)	妥当性	目的の妥当性	3	C
		市民ニーズへの対応	3	
		市の関与の妥当性	3	
	有効性	事業の効果	3	C
		成果向上の可能性	3	
		施策への貢献度	3	
	効率性	手段の最適性	3	C
		コスト効率	3	
		受益者負担の適正	3	
課題認識	住宅一般事務については、引き続き指定管理者制度導入など、改善に向けた検討を行う。			

一次評価				
一次評価 (所属長)	妥当性	目的の妥当性	3	C
		市民ニーズへの対応	3	
		市の関与の妥当性	3	
	有効性	事業の効果	3	C
		成果向上の可能性	3	
		施策への貢献度	3	
	効率性	手段の最適性	3	C
		コスト効率	3	
		受益者負担の適正	3	
課題認識	住宅一般事務については、引き続き指定管理者制度導入など、改善に向けた検討を行っていききたい。			

二次評価	
二次評価 (所属部長)	一次評価結果のとおり事業継続と判断する。
意見、課題	

行政評価委員会の答申

外部評価
(行政評価委員会)

経営者会議の最終判断

事業の方向性

現状のまま継続する。

意見、課題